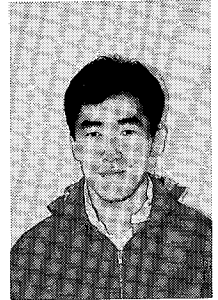




# 協体さあふじ

「藤沢市体育協会広報」第 17 号

発行日 平成3年3月31日  
発行・編集 藤沢市体育協会  
〒252 藤沢市遠藤3172秋葉台文化体育館内



## 東日本大会

### 優勝への軌跡

藤沢市立高浜中学校  
ラグビー部監督 加瀬良一

平成三年一月五日、全国大会のな  
い中学生ラガーにとって最大の目標  
となる東日本中学生ラグビーフット  
ボール大会に初出場、初優勝を果た  
すことができました。

高浜中ラグビー部の創部は十年前  
藤沢ジュニアラグビースクールの用  
具を借りてのスタートだったそうで  
す。前監督が転任後、ラグビーの選  
手経験のない私が監督を引き継ぎま  
した。当初、陸上の経験から基礎体  
力面での指導は行っていたものの技  
術面に関する指導に困り、生徒と共  
に試行錯誤をくり返す毎日でした。  
その中で練習に取り組む生徒の真剣  
さ、ひた向きさに引かれラグビーの  
素晴らしさにのめり込んでいった気  
がします。

監督就任三年目、どうにか部とし  
ての体制も整い、その年の県秋季大  
会で三位。翌年、県春季大会に初優  
勝、初の関東大会出場を果たしまし  
たが一回戦で敗退。この年県秋季大  
会にも初優勝し、東日本関東予選に

出場しましたが、またも一回戦の壁  
を破ることができませんでした。

そして今年度、二年生からチーム  
の一員として先輩達の活躍をして悔  
しさを目の当たりにしてきた高橋修  
明部長と本村工副部長を軸に新チー  
ムを結成当初から東日本大会出場を  
目標に練習に取り組みました。初戦  
の県春季大会に優勝し、関東大会で  
は三位を収めることができました。

このとき、東日本大会出場という目  
標がけっして夢ではないという気持  
を、私も部長たちももてたというこ  
とが部員たちを夏の練習に駆り立て、  
自ら厳しく質の高い練習に取り組む  
姿勢を育ててくれたと思います。

夏の大会を乗り越え、いよいよ東  
日本大会につながる県秋季大会に臨  
みました。怪我に悩まされながらも  
優勝。東日本関東予選の一回戦は、  
桐明学園中（東京）を、二回戦（東  
日本代表決定戦）は成蹊中（東京）  
を苦戦しながらも破り、念願の東日  
本大会出場を決めました。

他の部活の三年生がほとんど引退  
し、受験勉強に取り組んでいる時期  
に練習、試合とラグビー部の三年生  
にとってはかなりのプレッシャーだっ  
たと思いますが、彼らは部活との両  
立が可能なことを実証してくれまし  
た。

暮れも正月もなく練習に取り組み  
東日本大会準決勝平成三年一月四日  
於トヨタ府中グランド、決勝翌五日  
於秩父宮ラグビー場に臨みました。  
準決勝は船川中（秋田）と対戦16対  
9で接戦をものにし、決勝は昨年優  
勝の明戸中（埼玉）との対戦となり  
前半を17対6とリード、後半残り5  
分で23対18と追い上げられました  
そのままノーサイド。ついに最大の  
目標を達成することができました。

中学生にとっての部活動は、勝敗  
のみにこだわることなく、基礎体力  
をつけ、競技の基礎を学び、その特  
色を楽しみながら、一つの目標に向  
かって共に協力し努力することの素  
晴らしさを経験する場であってほし  
い。また他の生活にも通じる向上心  
を身につける場であってほしいと思っ  
ています。現在部員52名。優勝メン  
バー4人を残し新チームもすでに活  
動を始めています。

また大きな目標に向かって部員と  
共に汗を流して行きたいと思ってい  
ます。

# 種目協会の横顔



藤沢市ソフトボール協会は昭和43年9月に設立され、現在設立23周年になります。平成2年度は一般男子1部12チーム180人、2部12チーム150人、一般女子チーム・加盟団体として家庭婦人ソフトボール連盟10チーム150人、高校女子5チーム、中学女子12チーム等総勢52チーム約700人をかかえ、公認審判員96名、公式記録員16名を加え約800名を越えるソフトボールの愛好家によって支えられております。

年間行事としては、一般男子の部で年間リーグ戦(約100試合)総合選手権大会、市長杯市民ソフトボール大会、議長杯社会人ソフトボール大会が行われ、家庭婦人連盟では、年間リーグ戦(約45試合)市長杯、議



第5回藤沢市市長杯市民ソフトボール大会優勝チーム「瀬郷ハッピーズ」

長杯、連盟会長杯大会が行われております。

ソフトボールは年齢を問わず小学生よりシニアまで、グラウンドも50m四方の大ききで手軽にできる運動であり、誰でも楽しめる生涯スポーツとして、これからもますますソフトボール人口が増加するものと期待しております。その為にも当協会は、役員人事の充実と組織固め、藤沢市民のソフトボール愛好家を対象として、ソフトボール教室の開講を考慮しております。

またオリンピック及びアジア大会においてソフトボール競技が正式種

# 種目協会の横顔



藤沢市テニス協会

テニスは、昔フランスの宮廷貴族によって始められたと言われております。ローンテニスと呼ばれてきたのは、英国において芝生の広場を利

目に採用される方向性もあり、ますますソフトボール熱が高まるものと思われれます。

現在、藤沢市ソフトボール協会には40才以上を対象とした壮年チーム60才以上を対象としたシニアチームがひとつもなく、全国大会に参加しやすいこの分野のチームを募集しております。

今後ともソフトボール競技へのご理解とご協力をお願いし、役員一同頑張る所存でおりますので、よろしくお願いいたします。

用したコートで自国の羊毛と東洋のゴムで作られたボールと羊の腸からつくられたガット(糸)を張った木のラケットでプレーをしたそのコートのローン(芝生)が由来です。後にヨーロッパ及び英国植民地等から世界に広がりました。

我が国では百年程前に横浜と神戸の外人居留地が始まりで、現在一千万人近いテニス人口になっています。

当市に協会が設立されて15年を迎え、加盟クラブは50クラブを数え、公営コート利用者を含め約1万人がテニスを楽しんでいきます。

藤沢市の代表的な選手として、ジュニアの育成に重点を置く荏原SSCから平成元年全日本男子シングルスで谷沢選手、ジュニアで増田選手、又湘南工科大学付属チームが国体ジュニア、全国高校選手権の国体・個人単複総合優勝を果たし、他の大会においても当市の選手の活躍はめざましいものがあります。

〔協会年間行事〕

- ◎藤沢市テニス選手権(3月開催) 兼、県選手権予選大会 全種目
- ◎スプリング大会 (5月開催) 男女・単複、ABC各クラス
- ◎市民大会 (8月開催) 市内在住者を対象(フリーの方でも参加可能)

男女、複



松本市との親睦会 (松本市コートで)

◎オートナム大会 (11月開催)  
 県協会所属者を対象  
 男女・単複・年令別・混合

◎実業団大会 (春秋開催)  
 団体及び個人戦

◎クラブ対抗戦 (11月開催)  
 ◎姉妹都市松本市との親睦テニスイ会  
 第一回をS61年松本市でS63年藤  
 沢市で以後二年ごとに相互に催し、  
 親睦交流を深めております。

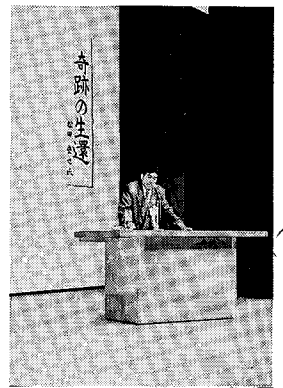
なお新しい試合方式として、各自  
 の技量をポイントで評価し、同じレ  
 ベル同士で競技する「レイテング大  
 会」が今後催される予定です。



### 第6回スポーツ人の集い 開催される

平成3年2月23日(土) 藤沢市教  
 育委員会との共催による恒例のスポー  
 ツ人の集いが本年度で6回を迎え市  
 内のスポーツ関係者が一堂に介し藤  
 沢市長・助役・市議会議長をはじめ、  
 スポーツ医の方々等来賓も多数出席  
 され、盛大に開催されました。

第一部式典では長年競技団体を支  
 えた役員や、この一年間活躍した優  
 秀な選手に栄えある藤沢スポーツ賞  
 が贈られました。



第二部講演会では中国のミニヤコ  
 ンカから奇跡の生還を成し遂げた、  
 松田宏也氏をお招きし、

“人生にはつらい事や苦しい事が  
 たくさんあるが、自分を信じ自分に  
 ある可能性をひき出して前向きに物  
 事を良い方向にもっていき、人生を  
 自分なりに展開していこう”という  
 貴重な体験をまじえてのご講話は、  
 会場あふれるばかりの聴衆に勇気と  
 感動を与えました。

第三部は、会場をレセプションホー  
 ルに移し、松田氏と来賓等をまじえ  
 てスポーツ談義に花をさかせました。  
 藤沢スポーツ賞受賞者のご紹介

#### 《功労者》

沼上 正(バレー)

バレーボール協会副会長、藤沢市の  
 バレーボールを卓越した指導により  
 現在のレベルまで引き上げた功労者

#### 《優秀選手》

橘川美紀(卓球)

武田薬品(株)湘南工場に所属し、第45  
 回国民体育大会第三部成人女子の部  
 優勝、全日本社会人卓球選手権大会  
 女子ダブルス優勝

川北日登美(卓球)

武田薬品(株)湘南工場に所属、全日本  
 社会人卓球選手権女子ダブルス優勝  
 佐藤利香(卓球)

武田薬品(株)湘南工場に所属、第45回  
 国民体育大会成人女子の部優勝

菅原教子(柔道)

世界女子ジュニア柔道選手権大会52  
 kg級第二位

杉山愛(テニス)

インドネシア国際ジュニア大会シン  
 グルス優勝

大塚まり子(体操)

第45回国民体育大会体操競技少年女  
 子の部優勝

#### 《優秀団体》

武田薬品湘南工場女子卓球部

日本実業団卓球リーグ戦前後期優勝

湘南工科大学付属高等学校卓球部

全国高等学校大会団体戦25年連続出  
 場

県民総体女子バレーボールチーム

第41回県総体3年連続優勝

羽鳥チーム

第21回全国家庭婦人バレーボール大  
 会優勝

会優勝

# 県下駅伝

## 競走大会



1月20日に開催された三浦半島県下駅伝競走大会は、本市Aチーム6位、Bチーム11位の結果でした。

この余波を受けたわけではありませんが、第45回郡市対抗駅伝競走大会において本市代表選手団は寒風の中健闘及ばず16位という不本意な成績に終わりました。優勝は横浜市の庄勝でしたが2位に秦野市、3位に平塚市と入っております。とりわけ秦野市については3年連続2位という大健闘が光っております。成績については体調によって左右されるわけで来年は是非とも上位をめざして奮気を期待しています。

## 冬季大会スキー競技会が開催され第42回県総体が始まる!

本年も長野県野辺山ハイランドスキー場で開催されました。今年には暖冬だといわれていたのですが、例年の雪不足がうそのようで開催2日間とも雪と天気には恵まれました。が本市の成績はそれに反比例してあまりパツとしませんでした。それでも小人数の参加者の中で精一杯の力を発揮していただき、総合第九位の成績をのこしました。

## 平成二年度賛助会員

平成三年三月三十一日現在の会員の方々のご芳名を掲載させていただきます。

- (個人会員のご芳名) (順不同・敬称略)
- 中山二郎・脇田文雄・林良雄・伊東満・藤田正辰・小野孝一・土屋保三・川崎渉・花塚十四年・安斎実・大島由紀夫・瀬川進・関根芳郎・小林英見・栗原義夫・関根宗四郎・高科明・徳増久夫・山口敏夫・山本幸男・根岸勇・小林俊輔・原弘之・佐藤勝夫・加藤誠・鈴木明夫・長谷川忠勤・小島正幹・沼上晃・藤方富士夫・内田松男・木村英勇・榎居祐三・坂尻茂・藤田敏太郎・大津孝雄・木村克子・木島英夫・宮治敦・寺岡武史・久木田善威・福原徹・石井皓・鈴木文治・伊藤喜三郎・小泉勝彦・上笹秀雄・工藤孝二・瀬川宗明・端山正美・鹿島昇・小塚勝・山本敏秋・広田正明・野口肇・矢部重信・鈴木一郎・渡辺博美・新戸利和・斎藤勝・鈴木善行・桑原勇三・関島威・小菅重矩・鈴木得郎・石井功・橋本篤治・山口雄司・滝内正敏・川路久男・蝶名林陸・山口武・内田重郎・日置憲二・杉山保・永瀧泰清・山川彦市・山崎智昭・岩田明・山本義雄・田中淳子・小川竹次郎・秋元孝行・竹内真佐子・山内

- 暉夫・関水正文・小林志光・瀬戸邦幸・菊込辰男・勝呂不三夫・日原通晴・中里敏・桑原隆行・薩美秀夫・滝内一夫・山田貢・川崎進・的場康弘・金沢康男・渡邊美由紀・関野茂・大房英一・中丸初男・井上賢誠・河井正博・柴崎鉄雄・宮本隆・小川明・石井洋秀・関水清・糸井勝治・桜井茂之・二榎木幸雄・三保谷修二・波多野和敬・渡辺英一・糸井勝平・鈴木克敏・西島一光・宮治政弘・坂田隆・沼上正・井上仁一・花上誠一・宇田川智生・小菅定雄・前田明男・本間暁一・清水久雄・平沢信雄・番場定孝・関根智治・鈴木恒夫・服部忠幸・小野隆弘・坂本良作・中島修・安斎久雄・宮治敬二・西島真吾・鴻野久雄・中尾是雄・唐沢邦之・高橋孝雄・蔵内隆良・金田育・高橋一順・鈴木敏之・倉幸一・杉沢武・遠藤守・木村三男・加藤賢治・杉山喜一郎・天野節夫・上野陽一・高杉正雄・白井一・栗原英昭・石原敬久・塚田栄・柴田茂・中島弘行・藤田慎一・西尾まつ枝・長谷部攝・松本益雄・石塚妙子・鈴木明夫・高取節夫・桐生昭代・高橋陽之助・河合美千世・岩淵元・藤田佳也・広瀬稔・土屋小夜子・三浦芳郎・鈴木和夫・橋本幸俊・荒井勝男・桑原善二・井上吉男・鈴木成明・鈴木勝也・瀬戸満里子・大原晴夫

(団体会員のご芳名) (順不同・敬称略)

- NTT藤沢支店・軟式庭球協会・亀井野テニスクラブ・(株)富士鉄線・ラグビーフットボール協会・関水スポーツ・富士バルブ(株)・御所見剣心会・藤沢信用金庫・プレス工業(株)・オイレス工業(株)・山武ハネウエル(株)・伊沢スポーツ・柔道協会・藤沢商業高等学校・武田薬品工業(株)・関東航空計器・体操協会・藤沢北西ロータリークラブ・スキー協会・藤沢信用金庫・松下精工(株)硬式テニス部・杉山スポーツ・野球協会・藤沢市職員福利厚生会・テニス協会・藤沢高校バレー部OB会・山岳協会・ハンドボール協会・パトミントン協会・空手道連盟・弓道協会・水泳協会・家庭婦人バレーボール連盟

(種目協会につきましては、藤沢市及び藤沢の名称は省略させて頂きました。)

本年度も本体育協会賛助会員の趣旨をご理解の上、広くお声をかけていただき御入会くださいましてありがとうございます。おかげをもちまして個人187名団体34団体のご加入をいただき、厚く御礼申しあげます。新年度もひきつづき皆様のご厚意を賜りたくよろしくお願い致します。

